

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会

における要望等に対する回答書

提出課： 人権・男女共同参画課

要望事項

パートナーシップ宣誓制度を広く周知していただきたい。

回 答

性的マイノリティ（LGBT）の人権施策である「パートナーシップ宣誓制度」につきましては、地方公共団体が、性的マイノリティ（LGBT）当事者の関係を認めることで、その悩みや生きづらさの軽減につなげるとともに、お互いの人権を尊重し合い、共に生きることのできる社会を実現するものであり、本市においても、栃木県と共に令和4年9月に導入いたしました。

北関東3県連携もスタートし、佐野市で宣誓された方も、茨城県、群馬県、栃木県内の医療機関等で、証明書や証明カードの提示により、サービスを利用できる様になりました。

令和5年1月31日現在の受付件数は0件ですが、宣誓申し出がない背景には、カミングアウトにより生じるかも知れない差別への不安があると推測されます。

ご指摘の件につきましては、差別解消のため重要と考えます。性的マイノリティの方への理解を示し、支援する人をAlly（アライ）と言いますが、Ally（アライ）の存在はとても重要です。ポスターやチラシの作成を行い、イベントや商業施設の街頭啓発など、機会を捉えて市民の皆様にも周知していきたいと考えております。

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会

における要望等に対する回答書

提出課：人権・男女共同参画課

要望事項

パートナーシップ宣誓制度について、医療機関（病院及び診療所）への周知を促進し、更なる理解を深めていただきたい。

回 答

パートナーシップ宣誓制度の医療機関への周知につきましては、令和4年9月の制度導入時より、佐野医師会病院、佐野厚生総合病院、佐野市民病院に、入院時の面会等で、本市や栃木県にパートナーシップの宣誓をされた方から、宣誓証明書・宣誓証明カードの提示があった場合に、対応いただけることとなっております。また、現在では栃木県が北関東3県連携協定を締結したことに伴い、この3つの医療機関では、群馬県や茨城県にパートナーシップの宣誓をされている方にも、同様のサービスを提供いただいているところです。今後は、個人病院や診療所へ、会議や研修などの機会を捉えてパートナーシップ宣誓制度を周知してまいります。

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会

における要望等に対する回答書

提出課： 学校教育課

要望事項

小中学校及び義務教育学校において、性の多様性についてどのように対応されているのか伺いたい。

回 答

各学校では、児童生徒に発達段階に応じた指導をすることによって、正しい知識を身に付けさせ、性的マイノリティと言われる人たちに対して、偏見や思い込みをもたせないように努めています。そして、様々な教育活動を通じて、一人一人が大切な存在であることを誰もが感じられるような環境、雰囲気作りに取り組むとともに、異なる背景をもった児童生徒が互いに支え合い、協働できる学級、集団づくりに努めています。

学習指導要領に扱われていないため、児童生徒に直接指導する機会は多くはありませんが、授業で取り扱う機会もあります。例えば中学校の保健体育では、性の多様性に触れる単元があります。また、人権教育週間に作文のテーマとして取り上げることがあります。

児童生徒の実態把握はしておりませんが、性の多様性について理解を深め、適切な対応が図れるようにするために、教職員に対して性の多様性をテーマにした校内研修を実施している学校があります。また、制服の選択肢を広げたり、多目的トイレを設置したりすることによる環境整備を進めている学校もあります。さらに、令和3年度に人権教育主任を対象にした LGBTQ の研修を実施しました。

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会

における要望等に対する回答書

提出課：人権・男女共同参画課

要望事項

イクボス宣言に向けた取組を進めていただきたい。

回 答

イクボスとは、職場で共に働く職員のワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、上司として責任を果たしつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことをいいます。

現在は、ワーク・ライフ・バランスの重要性についての認識やイクボスという言葉が広がりつつあり、今後ますます推進されていくものと考えております。

こうした中で、近隣自治体の栃木市、小山市、下野市などが宣言を行っていることは承知しております。

本市といたしましては、今後、既宣言市に対しまして、イクボス宣言の効果として期待される、仕事能力の向上による時間外勤務の削減状況、年次有給休暇等の取得状況、私生活の充実による病気休暇の減少状況、組織の充実による離職率の低下状況、新卒の就職希望者の増加状況等をお聞きし、本市のイクボス宣言につきまして検討してまいりたいと考えております。

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会

における要望等に対する回答書

提出課：保育課

要望事項

病児保育事業（体調不良児対応型）の拡充に努めていただきたい。

回 答

現在、公立保育園9園うち6園に看護師を配置しています。

園内の衛生管理業務や園児の健康管理業務、園児が保育中に体調不良となった際に保護者がお迎えに来るまでのあいだの体調不良児の保育にあたっています。

令和4年度末をもって、赤坂保育園とときわ保育園が閉園するため、令和5年度は公立保育園が7園に集約されます。会計年度任用職員の看護師の確保を進め、令和5年度には全ての園に看護師が配置できるように努めて参ります。